

女性学・ジェンダー副専攻 履修モデル (2018年度以降入学者に適用)

先生からのアドバイス ~あなたの履修プランにはこんな科目がおすすめ~

女性学・ジェンダー副専攻の学びを通して、ジェンダーの問題を解明しつつ、現在の自分の位置を把握し、生き方を考える契機とすることを期待しています。区分ごとのテーマ、到達目標を参考にして、興味、関心を持った区分の授業科目を中心に履修することができます。また、次のようなテーマに基づく授業科目の履修も考えられるでしょう。

- テーマ 女性学・ジェンダー的視点から現代社会の諸問題を考えるには
- 女性学・ジェンダー的視点から日本や世界の歴史・文化を捉え直すには
- 女性学・ジェンダー的視点から共生社会のあり方を考えるには
- 女性学・ジェンダー的視点から女性のキャリアを探求するには
- ジェンダーに関する社会構造的な理解を深めるには
- グローバルな視点からジェンダーの問題を考察するには

注意: 履修モデルに挙げた科目の通りにすべて履修しなければならないということはありません。  
履修モデルは、副専攻の課程修了に必要な最低単位数(22単位)以上で編まれている場合があります。

授業科目名	単位数	履修年次	副専攻としての必修・ 選択必修・選択の別	科目配置学科等	備 考	テーマ								
女性学・ジェンダー研究の基礎														
女性学・ジェンダーを学ぶ	2	1・2・3・4	選択必修	総合教養科目										
女性とジェンダーの歴史	2	1・2・3・4	選択必修	総合教養科目										
テーマ研究(ジェンダー研究)	2	2・3・4	選択必修	国際英語学科										
女性・ジェンダーと社会														
対人コミュニケーション(ジェンダー)	2	2・3・4	選択必修	心理・コミュニケーション学科(コミュ)										
ライフコースの社会学	2	2・3・4	選択必修	国際社会学科(社)	隔年開講									
現代の家族とジェンダー	2	1・2・3・4	選択必修	総合教養科目										
家族社会学	2	2・3・4	選択必修	国際社会学科(社)	隔年開講									
家族社会学	2	2・3・4	選択必修	国際社会学科(社)	隔年開講									
女性と福祉	2	1・2・3・4	選択必修	総合教養科目										
福祉社会学	2	2・3・4	選択必修	国際社会学科(社)	隔年開講									
コミュニティとジェンダー	2	1・2	選択必修	国際社会学科(構)	隔年開講									
ジェンダーの経済学	2	2・3・4	選択必修	国際社会学科(経)	隔年開講									
労働経済学	2	2・3・4	選択必修	国際社会学科(経)										
ツーリズムとジェンダー	2	1・2・3	選択必修	国際社会学科(構)	隔年開講									
開発経済学	2	2・3・4	選択必修	国際社会学科(経)										
ジェンダーと法	2	1・2・3	選択必修	国際社会学科(構)	隔年開講									
政治とジェンダー	2	1・2・3・4	選択必修	総合教養科目										
国際社会と女性の人権	2	1・2・3・4	選択必修	総合教養科目										
国際協力とジェンダー	2	1・2・3・4	選択必修	総合教養科目										
ジェンダー国際関係論A	2	2・3	選択必修	国際社会学科(国)	隔年開講									
ジェンダー国際関係論B	2	2・3	選択必修	国際社会学科(国)	隔年開講									

授業科目名	単位数	履修年次	副専攻としての必修・ 選択必修・選択の別	科目配置学科等	備 考	テーマ										
女性・ジェンダーと人間文化・歴史																
女性と表現	2	1・2・3・4	選択必修	2単位 必修	総合教養科目	隔年開講										
日本現代文学B	2	2・3・4	選択必修		人文学科(日)											
ジェンダーとメディア	2	2・3・4	選択必修		心理・コミュニケーション学科(コミ)											
女性と生命倫理	2	2・3・4	選択必修		人文学科(哲)											
キリスト教学 (キリスト教と女性)	2	2・3・4	選択必修		キリスト教学科目											
アメリカ研究(社会史)	2	3・4	選択必修		国際社会学科(国)											
アメリカ研究(社会史)	2	3・4	選択必修		国際社会学科(国)											
女性のウェルネス																
からだの科学	2	1・2・3・4	選択必修	2単位 必修	総合教養科目											
現代社会と身体	2	1・2・3・4	選択必修		総合教養科目											
性と生命(セクソロジー)	2	1・2・3・4	選択必修		総合教養科目											
女性の健康科学	2	1・2・3・4	選択必修		総合教養科目											
女性のウェルビーイング	2	1・2・3・4	選択必修		総合教養科目											
女性の心身コンディショニング	2	2・3・4	選択必修		総合教養科目											
女性のライフキャリア																
キャリアデザインを描く	2	1・2・3・4	選択必修	2単位 必修	総合教養科目											
国際英語と女性の生き方	2	1	選択必修		国際英語学科											
コミュニケーションと女性のキャリア	2	2・3・4	選択必修		心理・コミュニケーション学科(コミ)											
総合教養演習(女性の生きる力)	2	2・3・4	選択必修		総合教養科目											
PBLキャリア構築講座	2	2・3・4	選択必修		挑戦する知性科目											
女性起業論	2	2・3・4	選択必修		国際社会学科(経)	隔年開講										
副専攻の課程修了に必要な最低単位数					22単位											

注1 女性学・ジェンダー副専攻の課程を履修する者は、2年次又は3年次の履修登録時に所定の副専攻登録を行うものとする。ただし、他の副専攻を登録する者は、本副専攻の登録をすることができない。

2 本副専攻の課程を修了するには、本副専攻の授業科目のうち22単位を修得しなければならない。ただし、22単位のうち12単位は、自学科以外の科目の単位とする。